



NaviTabi マニュアル for サイクルロゲイニング

1 NaviTabi ってなに？

○地図上のチェックポイントを巡るナビゲーションスポーツに使用するアプリで、スマートフォン上で通過確認／証明ができます。

NaviTabi の詳細はこちらから →



○<使用するのに必要なもの>

- ・NaviTabi アプリをインストールしたスマートフォン (iOS 15 以上、Android 9 以上)
- ・予備のモバイルバッテリー (推奨)

★サイクルロゲイニングでは**自動パンチ**を使用します。

★自動パンチとは、コントロールに到達したときに、NaviTabi が到達を判定し、記録する機能です。

※NaviTabi には「自動パンチ方式」と「手動パンチ方式」があります。

2 前日までにやっていただくこと

2-1 スマートフォンの設定

○App Store または Play Store から NaviTabi アプリの最新版をインストールしてください。

◇ App Store : <https://apps.apple.com/jp/app/navitabi/id1350889029>

◇ Play Store : <https://play.google.com/store/apps/details?id=jp.co.navitabi.playground>



○お使いの端末で位置情報サービスがONになっていることを確認してください。

◇ iOS : 設定 > プライバシーとセキュリティ > 位置情報サービス : ON

◇ Android : 設定 > 位置情報 > 位置情報の使用 : ON

○NaviTabi アプリは端末の機能を利用する許可を求めます。利用が許可されているか確認してください。

◇ iOS : 設定 > NaviTabi

- ・位置情報 : 常に許可
- ・正確な位置情報の使用 : ON
- ・写真 : すべての写真
- ・カメラ : ON
- ・バックグラウンド更新 : ON
- ・モバイルデータ通信 : ON

スマートフォンの機種によって、設定メニューの名称と構造に違いがあります。

◇ Android :

・設定 > 位置情報 > 位置情報へのアプリのアクセス > NaviTabi : アプリの使用中のみ許可

・設定 > アプリと通知 > アプリをすべて表示 > NaviTabi

- ・カメラ : 許可

- ・SMS : メディアへのアクセスを許可

○**機内モードが OFF** になっていることを確認してください。

◇ iOS : 設定 > 機内モード : OFF

◇ Android : 設定 > ネットワークとインターネット > 機内モード : OFF

○端末の**低電力モードが OFF**になっていることを確認してください。

低電力モードが ON の場合、端末の機能が制限され GPS の動作に影響を与える可能性があります。

◇ iOS：設定>バッテリー>低電力モード：OFF

◇ Android：設定>電池>バッテリーセーバー：OFF

○日付と時刻：「ネットワークから提供された時刻を使用する」に設定してください。

※スタート時刻は、利用する端末の時計での時刻になります。端末の時計がずれているとスタート時刻もずれるのでご注意ください。

★**自動パンチ**では、**消音モードを OFF**にしてください。（音量は最大に設定のこと）

アプリの動作設定画面で音を鳴らすテストができます。

◇ iPhone/iPad：端末本体のサイレントスイッチを切り替えます。

◇ Android：設定>音>サイレントモード：OFF

○事前にバッテリーを充電してください。動作中はバッテリーを多く消費します。モバイルバッテリーをご用意ください。

★**自動パンチ**では、NaviTabi アプリの画面を**常に表示したまま**ご利用ください。

画面を消したり、アプリがバックグラウンドにいる間の動作は、機種・OS のバージョン・システムの状態などに依存し、GPS や通信が停止することがあるため、アプリの動作に影響があります。

○位置情報を取得しやすいよう、スマートフォン用のアームバンドを利用する、画面を体の外側に向けてポケットに入れるなどの工夫をお願いします。

【推奨】

○ WiFi を OFF にすることを推奨します。

WiFi がオンの場合に WiFi から位置情報を割り出すと、現在地から遠く離れた位置を示す場合があります。

○他に動作中のアプリをすべて終了することを推奨します。

システムの負荷により動作が制限されたり、メモリが不足すると固まったり強制終了する可能性があります。

2-2 アカウントの作成・ログイン

○アプリを立ち上げ、表示された画面左上のメニュー（横3本線）をタップし、下部の歯車アイコン「設定」を選択し、アカウントを作成してください。

○アカウント作成にあたり必要な設定事項

- ・アカウント表示名：**エントリー時の名前 または チーム名で設定してください。**

* プレイ記録などの表示の際に表示する名前です。

- ・アイコンの登録は任意です。

○ログインの種類（下記3パターンのいずれか）

- ・Facebookでログイン：Facebook アカウントと紐づけてログインします。

- ・Googleでログイン：Google アカウントと紐づけてログインします。

- ・メールアドレスでログイン：メールアドレスとパスワードを入力してください。

3 当日やっていただくこと

3-1 イベント選択

○参加するイベントを検索🔍し、選択してください。

3-2 テストコースによる動作確認 ※希望者のみ

○希望者向けに、NaviTabi の動作確認ができるテストコースを設定しています。

○テストコースを実走してスタート～フィニッシュの流れ、パンチ反応距離・音量等確認してください。

※パンチ反応距離は 20m、コントロール円の半径は 50m です。

※テストコースは自動パンチですが一斉スタートではありません。

スタート地点△に近づいてパンチされたことを確認してください。

3-3 競技スタート～フィニッシュ

○サイクルロゲイニングでは自動パンチを使用します。（コントロール到着時のスマートフォン操作は不要）

○スタート時刻が近づいたら、スタート地点に移動し、地図画面を開いた状態で待機してください。

○スタートは一斉スタートです。スタート時刻になると自動でスタートします。パンチ音を確認してください。

ただし、スタート地点△から反応距離の範囲内にいない場合はスタートしません。

スタート地点に近づけばスタートしますが、指定の時刻にスタートしたものとして扱われます。

○コントロールに近づくと自動でパンチします。パンチ音を確認してください。

【！注意！】消音モードを OFFにしてください。

・iPhone/iPad：端末本体左側のサイレントスイッチをオレンジ色が見える位置に切り替えます。

・Android：設定>音>サイレントモード：OFF

○フィニッシュ地点○に近づくと自動でパンチします。パンチ音を確認してください。

3-4 フィニッシュ後

○得点申告用紙に競技結果を記入し、提出してください。

4 競技中のトラブル対応

4-1 スタート時

○スタート地点でスタートできない。

- ・位置情報を取得できているか確認してください。
- ・現在地ボタンを押して、現在地に移動するか確認してください。
- ・Google マップ等の他のアプリでは現在地を表示できるか確認してください。
- ・OS の設定で位置情報をオンにしているか確認してください。
- ・NaviTabi アプリに位置情報の利用を許可しているか確認してください。
- ・スタート地点に十分に近づいてください。

→どうしてもスタートできない場合は、スタートのスキップが可能です。

4-2 プレイ中

○パンチが反応しない

- ・コントロールに十分近づいてください。
- ・現在地ボタンを押すと、現在地がコントロールの近くに表示されるか確認できます。

- ・コントロールに十分近づいていればパンチボタンが有効（青色）になっているはずです。
- ・パンチがどうしても反応しない場合、カメラで写真を撮影して代替えの通過証明としてください。

○アプリが落ちた

- ・アプリを再起動すればプレイを再開できるはずです。
- ・プレイを再開できない場合、カメラで写真を撮影してください。
- ・どうしてもプレイを再開できない場合は、次の操作で途中から再度プレイできます。
→ スタートをスキップして再スタートし、一度パンチしたコントロールもすべてスキップする。

○バッテリーが切れた

- ・カメラで写真を撮影してください。

4 – 3 フィニッシュ

○プレイ結果が表示されない。

- ・ネットワークに接続して通信できることを確認してください。
- ・別の端末ではプレイ結果が表示されるかを確認してください。

○撮影したはずのコントロールの写真が記録に表示されない。

- ・ネットワークに接続して通信できることを確認してください。
- ・別の端末では写真が表示されるかを確認してください。
- ・コントロールでのパンチが記録されていれば、アルバムに保存されている写真を結果画面から登録できます。